

ID : L-CH0041

データ収集日 : 2022年8月9日

聞いた素材: 模擬授業 哲学専攻「木がみどりに見えるのは、木がみどりだからだ、は本当か」(黒崎政男, 東京女子大学, 2021)

<https://www.youtube.com/watch?v=Qs8KN2eEMEM>

行番号	聞いた素材	協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
		発話	日本語訳		
1	えー題名はですね、木がみどりに見えるのは、木がみどりだからだは本当かっていう、	题的，题目是，树，呃，树可以看见是绿色，树是绿，树是绿色，树应该是绿色是真的吗？	題の、題名は、木、えっと、木がみどりに見える、木がみどり、木がみどり色、木がみどりであるべきなのは本当ですか。		
2	えっ本当、本当に決まってるんじゃないか、	这不是，这已经决定了吗？这是真的。	これは、これはもう決まったことでしょうか？これは本当です。		
3	木がみどりに見えるのは、木がみどりだからだ、は本当に決まってて、なにを言いだすのって感じな、	树，树看起来是绿色的，所以树是绿色的。这不是已经，已经决定了吗？你有什么好说的呢。	木、木がみどりに見えるから、木がみどりなのです。これはもう、もう決まったことではないでしょうか。なにを言いだすのですか。		
4	かもしれませんがですね、実は、これわたくしが今から、えー10分くらいもうお話しすると、えー、あ、本当じゃないって、あの、	有可能会问这样的问题。但是如果我现在讲十分钟以后，你可能会觉得，好像不是真的。	こういう質問が出るかもしれません。しかし、今から10分の話を聞いたら、本当ではないように感じてくるかもしれません。		
5	わか、わかると思いますけれども、これがあの哲学的にものを、なんかこう、当たり前と思ってること、あの疑ってみるっていうか、じっくり考えなおしてみるっていうことの、	这个你可能也能理解，哲学这个东西就是说，你理所当然的，理所当然的东西，去，去思考，「以上です[日本語で発話する]」。	あなたにもわかると思います。哲学というのは、あなたが当たり前、当たり前だと思っていることについて、について考えてみることなのです。「以上です。」		
6				哲学っていうのはほかにもうちょっと説明を言っていたと思うんですけど、わかりましたか。	
7		我不能说明，好像没注意到。	説明はできません。聞きのがしたみたいです。		
8	まあいいヒントになりますので、ちょっとこの問題を考えてみたいと思います。	「いいシント、シント[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。	「いいシント、シント」はどういう意味かわかりません。		
9		「あ、ヒント、ヒントです。ヒントやったら[日本語で発話する]」提示「ですね[日本語で発話する]」。	「あ、ヒント、ヒントです。ヒントやったら」ヒント「ですね。」		
10		然后，继续好啦。	では、続けましょう。		
11				なにがヒントになりましたか。 (なにがヒントになると講義では言っているんでしょうか。)	

12		就是说，你在觉得生活中理所当然的东西，去反对。	要は、あなたが普段当たり前だと思っていることに、反対することです。		
13	みなさんももちろん木がみどりに見えるのは木がみどりだからだと思っ ますよね。	大家应该也这样觉得吧。树，因为你能看到树是绿色的，所以树是 绿色的。	みんなもそう思っているでしょう。木、あなたは木がみどりに見えるから 木がみどりなのです。		
14	思ってますよね。あの木がみどりに見えるのは、木が黄色じゃないから みどりに見えると、まあ当然、あのだれでも思ってた、これ当たり前だ と、	对吧。树，就是因为树，能看见树是绿色的，所以你不会认为它是 黄色的。这已经是大家觉得理所当然的了。	そうですね。木、木だから、木がみどりに見えるから、木が黄色だと は思いません。これは誰もが当たり前だと思っていることです。		
15	まあ哲学っていうのは今も言ったように、当たり前と思っていることも 疑ってみるっていうふうなことですけども、	哲学就是像这种，你觉得理所当然，觉得理所当然的东西，去，去 反对，去质疑。	哲学というのはこういう、あなたが当たり前、当たり前だと思ってい ることに反対したり、疑ったりすることなのです。		
16	えーと、たとえばですね、私がああ、えーまあもうこう、いろいろ疲れ ちゃったなあ、あのコロナのこともあって疲れた、	比如说，我最近也特别累，像疫，像因为疫情。	たとえば、私も最近特に疲れていて、たとえばコロナだとか。		
17	あ、こう、あの高原に行こうか思ってたですね、あの、犬を連れて静かな 高原を散歩に行ったとします。	然后，想去公园，然后，带着狗一起去公园散步。	で、公園に行こうと思って、犬を連れて一緒に公園に散歩に行きまし た。		
18	ちょっと女性の絵になってますけど、一応、あの私が行ったことになっ て。	但是这个画虽然是女生，就是，我想表达的意思。	しかしこの絵は女性の絵ですが、つまり、私が言いたいことです。		
19				先生は本当に行きましたか。	
20		真的去了。	本当に行きました。		
21				どこに行きましたか。	
22		公園。	公園です。		
23	そうするとですね、もう都会の喧騒とは違って、	「都会のケンソー、都会は[日本語で発話する]」就是都市的，「ケン ソー、ケンソー[日本語で発話する]」我不知道什么意思。	「都会のケンソー、都会は」，要するに都会の，「ケンソー、ケンソー」は なんの意味かわかりません。		
24	あー高原はとっても静かで、	公園特別安静。	公園はとっても静かです。		

25	あー木がみどりでいいなあ、最高だなあと、こう、	树是绿色的，太好了。	木がみどりでよかったです。		
26	思うわけですよ。それでこの隣にいる、まあポチかなんかに、	「となりにいるポチ、ポチ[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。	「となりにいるポチ、ポチ」はなんの意味かわかりません。		
27	なあポチ、高原って、あのいいなあ、木が、みどりで、静かで最高だよなあって言うと、	公園，公園是绿色的，很安静，最好了。	公園，公園がみどりで、静かで最高です。		
28				これはだれに対して言っていますか。	
29		跟学生吧。	学生に対してだと思います。		
30	なんかこのポチはですね、プー、プーとか言うんですよ。	「ポチャン[日本語で発話する]」的话是狗的名字吗？	「ポチャン」は犬の名前ですか。		
31	で、え、なんでって言うと、まあ本当はその犬と人間がしゃべれるかどうかはわかりませんが、	所以说，狗和人聊，聊天。	だから、犬と人間が話し、話しています。		
32	しゃべれたとするとですね、	狗和人能不能聊天我不知道，所以，但是当时我跟狗说话了。「さっきの、さっきの話は犬に対して言いました[日本語で発話する]」。	犬と人間は言葉が通じるかはわかりません。なので、しかしそのとき私は犬と話していました。「さっきの、さっきの話は犬に対して言いました。」		
33	あのポチはですね、えっ、木はみどりじゃない、プー、灰色だ、とか	然后那个狗就说树不是绿色的，是灰色的。	そこで、あの犬は木がみどりではなくて灰色だと言いました。		
34	言うんですよ。	牠说是灰色的。	灰色だと言いました。		
35				だれがですか。	
36		狗。	犬です。		
37	はー？とかって、えー、いうことになりますけどもですね、あの、我々あの、いろんな物事振動してますけども、えー、	然后，我说蛤，我们，我们有很多东西我们都，「シンドー[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	そして、私は、はー？、って言いました。我々、我々は多くのことについて、我々は、「シンドー」はなんの意味かわかりません。		

38				はー？と言ったのはだれですか。	
39		是这个老师。	この先生です。		
40	たとえばなんかこう振動してですね、ここはまったく振動してない場合、こっからなんか振動しはじめてですね、ここ20、1秒間に20回ぐらい振動すると、これが低音でブーンとかって。	刚开始我们一点都不「シンドー」[日本語で発話する]，然后等我们到20的时候，就开始。	最初のとき我々はちっとも「シンドー」しませんでした，20になったら始まります。		
41	で、せ、あの、これ音だとするとですね、えー、それで、あの、NHKの時報、ポッポッポッポーとかいうのは、440ヘルツ、ぐらい。	等，等到二十的时候，然后一等到四十的时候。我不知道什么意思。	20になったら，そして40になったらすぐに。なんの意味かわかりません。		
42	それで人間はだいたい2万、2万ヘルツぐらいまでは音として聞こえるとか、まあこういうふうに、言われます。	人的话，这个是，赫兹，人的话，人的听力是能到两万赫兹。	人間の場合、これは、ヘルツ、人間の場合、聞こえるのは2万ヘルツまでです。		
43				今描いている絵はなんの絵かわかりましたか。	
44		声音的范围。	音の範囲です。		
45	ここを人間は音として聞く。	二十赫兹到两万赫兹是人的听力范围。	20ヘルツから2万ヘルツは人間の可聴域です。		
46	で、もうずっと上のほうに行きますとですね、ある、こう振動があって、これがたとえばですけど、3700オングストロームから、たとえば8700オングストロームとか、ここを我々、なんか色として感じる、範囲なんですね。	但是人的，呃，人的，颜色，人的颜色是三千七到八千七。	しかし、人間の、あの、人間の、色、人間の色は3700から8700です。		
47	で、えーと、この、あ、この、ここで言うと、木がみどりだって言うと、ウー、違う、木は灰色だってポチは吠えるわけです。で、この人間はここを、色として識別するんですけど、どうもその、	所以这就是为什么狗会说那个是灰色的。然后刚才的那个「シンドー」[日本語で発話する]」是声音的震度是吗？	なので犬はあれが灰色だと言ったのです。それから、先ほどの「シンドー」というのは音の震度ですか。		
48	犬はですね、そのー、こう広くなくてですね、こ、このぐらいしか見えないらしいと言われている。たとえば牛もそうですけれども、	所以好像狗的眼睛看得不是特别广泛，所以狗只能看到这么一点范围的颜色。	つまり、犬の目は特別に広く見えるわけではないので、犬はそのぐらいの範囲の色しか見えないようです。		
49				その結果、人間と犬はなにが違うように見えますか。	
50		就是，颜，颜色的范围，可以看到颜色的范围不同。	つまり、い、色の範囲、見える色の範囲が違います。		

51	あの闘牛でこんなことをやって、あの赤いきれであの、あれは牛が興奮するんだって言うけど、	所以，欸那个「トーゲ[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。所以说牛看到红色的就会兴奋。	なので、えーと、「トーゲ」はなんの意味かわかりません。なので、牛は赤色を見たら興奮します。		
52	どうも牛には灰色かなんかに、我々で言う灰色に見えてて、赤で興奮しているのは人間らしいんですけども、	有可能牛看到那个颜色是灰色，然后我们看到是红色的。	牛はその色が灰色に見えていて、私たちはそれが赤に見えているかもしれません。		
53	っていうふうに、どうも違う、見えかたが違う、らしいと	所以说牠才会兴奋，然后大家的对颜色的看法好像是不同的。	だから牛が興奮します。それで、みんなそれぞれ色の見えかたが違うようです。		
54				みんなというのは誰ですか。	
55		人和其他动物。	人間とほかの動物です。		
56	いうことはわかってるんですね。えーちなみにですね、ここはなんだか知ってますか。	顺便说一下，这个是什么意思你知道吗？这个是什么你知道吗？	ちなみに、これはどういう意味かわかりますか。これはなんだかわかりますか。		
57	この一番、見えるのの一番上ってここに、何色かわかります？	然后这里最上面的这个能看见的部分是什么颜色你知道吗？	そして、一番上のこの見える部分は何色かわかりますか。		
58	えっとですね、ここはですね、なんて言うかっていうと、UV。	如果说这个是什么的话，这个是UV。	これがなにかといえば、これはUVです。		
59	UVっていうのはこれ、ウルトラバイオレット。	UV是、「ウルトラバイオ、ウルトラバイオ[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。	UVIは、「ウルトラバイオ、ウルトラバイオ」はなんの意味かわかりません。		
60	バイオレットを越してる。紫外線ですね。	喔，「バイオレット[日本語で発話する]」是紫外线。「ウルトはたぶん[日本語で発話する]」宇宙，宇宙的紫外线。	あっ、「バイオレット」は紫外線です。「ウルトはたぶん」宇宙，宇宙の紫外線です。		
61	ここ紫外線ってことは我々ギリギリで見えてるのは、ここ、み、一番細かい振動がこれ、紫。	我们，恩，我们能看到最，最高的这个地方是紫色。	我々、うん、我々が見える、一番高いこの部分は紫色です。		
62	一番下、じゃこれは。ここはなんだかわかりますか。ここが紫外線なんだから、こっちは、赤外線。	那最下面的这个地方你知道是什么吗？最上面的是紫外线，那最下面的是，「セキガイセン[日本語で発話する]」，什么外，「セキガイセン[日本語で発話する]」。	で、この一番下の部分はなんだかわかりますか。一番上のが紫外線でしたら、じゃ一番下の部分は「セキガイセン」，なんとか外，「セキガイセン」です。		
63	IRですよ。えーと、ここが赤なんですね。一番振動が低い。その外はIR。	嗯，所以，所以这个叫IR，然后，中间，然后是中间是，赤色线。	えーと、なので、なのでこれがIRと言います。で、真ん中，真ん中は赤色線です。		

64	インフラレッド。えー、レッドの下、インフラって下って意味ですからインフラレッド。これはウルトラ、越えてるっていうことですね。	喔，「インフル、インフルレッド[日本語で発話する]」是下面的意思，是红色以下的意思。「ウルト[日本語で発話する]」是，是以上的意思。所以说是，嗯，「ウル、ウル、ウル、ウルワ、ウルトワ[日本語で発話する]」是以上的意思。	あ，「インフル、インフルレッド」は下という意味です。レッドより下という意味です。「ウルト」は、それより上の意味です。なので、えーと，「ウル、ウル、ウル、ウルワ、ウルトワ」はそれより上の意味です。		
65	パイオレットを越えてるからUV、こっちはIR、我々はIRもUVも色としては見えないですよ。	喔我们，像这个UV和IR我们都，作为颜色我们都看不到。	あ，私たちは、たとえばこのUVもIRも、色としては見えません。		
66	だから、あの一、今日はUV指数が4ですとか3とかっていうのを聞いて、	嗯，比如说今天UV的数量是四还是，四或者三我们都看不见。	えーと、たとえば今日はUVの数が4か、4か3か私たちは見えません。		
67	あ今日はUVが多いんだってわかるけど、	如果我们听到的话我们就会觉得，阿，今天UV很多。	もしそれを聞いたら、あ、今日はUVが多いなって思ってしまいます。		
68	直接我々は見えない、っていうように、	直接的话我们是看不到的。	直接だと我々は見えません。		
69	どうも犬もですね、この我々が紫に見えているのは、たとえば見えなくて赤も見えなくて、その間しか見えないんで、木の色、木を見るとですね、灰色に見える。	所以狗的话牠是看不到这个紫色和红色的，牠只，牠所以牠看到的树是灰色的。	だから犬にはこの紫も赤も見えません。犬はただ、犬はだから、犬は木が灰色にしか見えないのです。		
70	そうすると我々は、あー、この犬ってかわいそうだな、本当は木はみどりなのに灰色にしか見えないんだって、まあ普通思うわけですよ。	所以我们会觉得这个狗很可怜。树本来是绿色的但是牠看不到。我们会这样觉得。	だからこの犬はとてもかわいそうだと思うのです。木がみどりなのにみどりが見えません。私たちはそう思います。		
71	で、なるほど。でさっきのこう、静かなんで、我々は、あーかわいそうって、このポチには灰色にしか見えないのか、みどりで静かでいいのになあと。ところがですね、ポチはですね、なんか高原はうるさいとか、	但是我，所以，我们会觉得这个公园特别安静。但是又觉得狗看不到，看不到绿色很可怜。但是狗牠会觉得这个公园很吵。	でも私，だから，私たちはこの公園はとても静かだと思います。しかし、犬はみどりが見えないことにかawaiiそうに思います。しかし、犬はこの公園がうるさいと感じます。		
72	言いはじめるんですよ。えっ、静かなのにって言うと、犬笛ってご存知ですか。	嗯，牠会觉得很吵，虽然我们觉得很安静。你知道「イヌボエ[日本語で発話する]」，应该是狗叫的意思吧。	そう，ポチはうるさいと感じます，私たちにはとても静かに感じますが。「イヌボエ」ってご存知ですか。これはたぶん犬吠えという意味でしょう。		
73	あの、こういうなんか笛があってですね、人間には聞こえないけど犬だけに聞こえるっていう	像这样的「フエ[日本語で発話する]」是口哨吧？	ここでいう「フエ」は口笛ということでしょうか。		
74	そういう笛が存在してる。でこれをここで吹くと、人間はなんにも聞こえないけど、犬にはキャンキャンキャンキャン聞こえる。	如果说人的话，如果说这个口哨，吹这个口哨的话人听不到，但是狗会听得到。	人間だと、この口笛だと、この笛を吹いても人間には聞こえませんが、犬には聞こえます。		
75	で、この高原で間違ってますね、子どもかなんかが犬笛を拾ってますね、これでピーピーピーピーやってたとする。	嗯，人在狗的上面「ビビビビ[日本語で発話する]」吹这个口哨。	えーと、人間は犬の上で「ビビビビ」とこの口笛を吹いています。		
76				だれがですか。	

77		在公园的人	公園にいる人です。		
78	そうすると、私は、高原はみどりで静かなんですけど、ワンちゃんにとっては、高原はやかましくて灰色なんですよ。	人会觉得在公园是绿色的，很安静，觉得特别好。但是狗的话牠会觉得，「ヤカマシテ[日本語で発話する]」是什么意思我不知道啊。牠会觉得很吵。	人にとって公園はみどりで、静かで、非常にいい場所なのですが、犬にとっては、「ヤカマシテ」はどういう意味かわかりません。犬にとってはうるさいです。		
79	どっちが本当の世界を見てるってことになるでしょうか。	到底哪个才是真的世界？	いったいどちらが本当の世界なのでしょうか。		
80	これあのさっきも言いましたが、この可視光線が我々人間にとって見える	那这个是，「カシコーセン、カシコーセン[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。然后说这个是人能看见的范围。	じゃこれは、「カシコーセン、カシコーセン」はどういう意味かわかりません。でこれが人間が見える範囲ですって。		
81	範囲はこのぐらいで、で外は赤外線と紫外線、	我们能看见的范围只有这一点。外面是红外线和紫外线。	私たちが見える範囲はこれぐらいしかありません。で、外は赤外線と紫外線です。		
82	こっち高いほうですね。ところがあの、ミツバチとかいうのは、	嗯，这边更高。然后，这里的话，有一个「ミツバツ[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	えーと、こちらのほうが高いです。で、ここでは、「ミツバツ」というのがあ るのですが、これはどういう意味かわかりません。		
83	どうもえーと紫外線だったかな、が見えるらしくて、	好像是紫外线吧，应该能看到。	たぶん紫外線だったと思うのですが、見えると思います。		
84	あのお花がこう咲いてますよね。それで我々にとってはおんなじ色にしか見えないのに、こっちなんか熟してくると、し、紫外線がなんか出すらしいんですよ。	像花开的时候，颜色，我们看起来颜色是一样的，但是，等他阖起来的时候，感觉像放射了紫外线一样。	たとえば花が咲くときに、色、我々にとっては同じ色にしか見えないのですが、閉じたら、なんか紫外線が出るようです。		
85	そうするとそれを目当てにミツバチかなんかはそっちにひゅっと行くんですよ。	喔，「ミツバチ[日本語で発話する]」是蜜蜂，好像是。然后等他放射紫外线的时候，蜜蜂就会过来。	あ、「ミツバチ」はミツバチという意味、らしいです。で紫外線が出たら、ミツバチが寄ってくるのです。		
86	我々にとってはおんなじ色、おんなじにしか見えてないのが、たとえば紫外線が見えるという、赤外線が見えるとなると、別の色に見える、	嗯，所以说，蜜蜂会跑到花那里，「ギュギュットする[日本語で発話する]」、是他们俩个合，那个黏在一起的意思吗？然后，后面的话是，所以说放射紫外线的时候我们会看到其他颜色。	えーと、だから、ミツバチは花のほうに寄って行って「ギュギュットする」、これは合、くっついているということでしょうか。で、後ろは、だから紫外線を放出するときに我々はほかの色が見えるのです。		
87	ってことになるわけですよ。そうすると、うん？我々は自分で見てる世界が、世界そのものだと思ってるわけだけど、もしかしたら、我々の制限や我々の都合によって世界が、	所以说我们看的世界是真的世界吗？我们看的世界是不是有限制？	だから我々が見ている世界は本当の世界なのか。我々が見ている世界はなんらかの制限がかかっているのではないのでしょうか。		
88				先生は、そうすると、と言ってたんですけど、どうすると、今言ったように、世界が制限がかかってるみたいに見えるんですか。	
89		因为像刚才，嗯，我们看的颜色，紫外，紫外线和红外线也，就是我们看的颜色是有范围的，所以我们看的世界也是有范围的。	だって先ほどの、えーと、我々が見ている色、紫外、紫外線と赤外線も、つまり我々が見ている色は限られていることで、我々が見ている世界も限られているわけです。		

90	みどりに見えたり、静かだったりしてんじゃないの？みたいな、	所以我们才会觉得是绿色的，是安静的。	だから我々がみどりに見えたり、静かに感じたりするわけです。		
91	感じがしてきますよね。で、ここにですね、宇宙から、あのたとえば、えー、火星人がやってきたりする。	所以我们会这样觉得，然后呢，所以我们会这样觉得，然后在宇宙，我们，然后在宇宙，有一个外星人。	だから我々はそう思います。で、だから我々はそう思います。そして宇宙に、我々、そして宇宙に、宇宙人がいます。		
92	ちょっと毛が生えてるかも。で地球にやってくると、うー地球は、あの、眩しいねとかっていうふうに言う。	然后他来到地球，他觉得地球，「マブシー[日本語で発話する]」是颜色很多的意思吗？	そして彼は地球に来て、地球が、「マブシー」って色が多いってことですか。		
93	この、まあもしかしたらこの宇宙人は、紫外線と赤外線が色として見える生物だ、と仮定しましょう。まあそういうことは不可能じゃないので。	嗯，我们假设这个外星人他能看到紫外线和红外线，这个假，假定也不是不可能。	えーと、仮にこの宇宙人は赤外線と赤外線が見えるとなると、その仮、仮定は不可能ではありません。		
94	ま、火星人がいるってこと自体のほうが不可能ですけども、まあ、あの火星人があの、見えると。火星人がですね、IRも見える。	外星人存在这个觉得更不可能。然后我们假设这个外星人，「以上です[日本語で発話する]。」	宇宙人がいるということ自体のほうがさらに不可能です。で、仮にその宇宙人，「以上です」。		
95	そうするとですね、まず地球に来て言うことは、都市はもうIRでもう眩しくてしょうがないよーとかって。	恩，然后假设他能看到这个IR，「トシ[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。还有他来到地球，这地方。	えーと、で仮に彼はIRが見えるとしたら，「トシ」はどういう意味かわかりません。そして彼が地球に来て、このところに来ています。		
96	それはどういうことかって言うと、たとえば自動ドアがありますよね、こう前に立つとすっーと開くやつ。あれはIRをいつも飛ばしてるわけですよね。それで人間がそこ行くとそれを遮るんで、それを感知して開く。	嗯，比如说像有那个自动门，然后人的话过来，紫外线照到我们身上，红外，喔那个，IR照到我们身上，然后，然后那个感知到我们，我们，感知到我们，然后那个门就会自动打开。	えーと、たとえばその自動ドアがあるとして、そして人はね、来たら、紫外線が我々の体に当たって、赤外、あつ、あの、IRが我々の体に当たって、で、で、それが我々を感知して、我々、我々を感知して、でそのドアが開くのです。		
97	我々はIR、つまり赤外線が色として見えないんで、全然眩しくもなんでもないですけど、それ色として見えてる人、うわ、眩しい、もう、	嗯，像我们看不到紫外线，所以说我们在自动门的前面不会感觉到什么。但如果说，能看见紫外线的话，你会觉得「マブシー、マブシー[日本語で発話する]」是刺眼的意思吗？	えーと、たとえば我々は紫外線が見えないので、自動ドアの前に立ってものにも感じられません。しかしもし、紫外線が見えるとしたら、あなたは「マブシー」と感じる，「マブシー」って眩しいってことですか。		
98	あの昔よくあの、怪盗ルパンとかなんか映画でですね、	像以前的，「カイトーロパン[日本語で発話する]」，我不知道是什么意思。	昔のあれみたいに，「カイトーロパン」，どういう意味かわかりません。		
99				「カイトーロパン」はなんの例として出てきたかわかりますか。	
100		我不知道。	わかりません。		
101	こう、宝石があってですね、そこにこう、センサーがビーっとなってそれをぐりぬけながら、	欸，「センサーが[日本語で発話する]」，这句话我不知道，这句话我不知道什么意思。	え，「センサーが」，ここはわかりません。この文はどういう意味かわかりません。		
102	こう盗むっていうのがありましたけど、赤外線とか紫外線が見えればそれが可能になるわけですけども、	喔喔，好像是去偷东西的时候有那个，防盗的设施，然后他躲，他躲避那个红外线去偷那个东西。如果说能看见紫外线和红外线的話，这个就可以实现。	あ、あー、なにかを盗むとき、盗難防止装置があつて、それから身をかわして、赤外線からその物を盗みます。それでもし紫外線と赤外線を見ることができれば、これは実現できます。		

103	まあ我々は見えない。だけど、その、火星人には見えると。	嗯，虽然是这样但是我们看不见。但是外星人，喔，「カセージン[日本語で発話する]」是火星入，火星人的话他能看到。	えーと、そうなんですけど我々は見えません。しかし宇宙人、あ、「カセージン」って火星入か、火星入なら見えます。		
104	すると眩しい。それから、とんでもないこと言うかもしれない。地球が美しいのはあのUV焼けが、午前11時ごろのUV焼けが、ものすごい地球はきれいだよね、とか。	嗯，嗯，「トンデモナイコト[日本語で発話する]」，可能非常夸张？然后中午十一點，这个UV特別重。	えーと、えーと、「トンデモナイコト」，たぶんすごいことになっているという意味でしょうか。で午前11時，このUVがとても重いです。		
105	はあ？みたいな。そ、UV焼けってなんだ、ほらあの東の空になんかほらUV色のさ、虹みたいなのがかかるじゃん、	东边的山，在东边的山，那个UV的话，最后一个词我没听懂。	東の山、東にある山、そのUVは、最後の言葉はわかりません。		
106	だいたい晴れてる日は11時ごろに午前とか。はあ？みたいな。地球にあるのは夕焼けだけです。	嗯，然后，中午11点之前的话，在东边他会有UV。但是地球的话，只有夕阳？「ユーヤケ[日本語で発話する]」？夕阳？	えーと、で、午前11時以前なら、東にUVがあります。しかし地球だと、夕日しかありません。「ユーヤケ」？夕日？		
107	朝焼けもたまにあるけど夕焼けしかなくて、それはそのオレンジです、みたいな。	没有早上的，那个，太阳，只有晚上的夕阳？	朝のあれがない、あの、太陽。夜の夕日しかありません。		
108	我々が火星入に言うと、火星入は、あ、かわいそうに、	如果我，如果火星入说起我们的话，火星入也会觉得我们很可怜。	もし私、もし火星入が我々のことについて話したら、火星入も我々のことをかわいそうに思います。		
109	地球人にはあの美しいUV焼けが見えないのか、	地球の人看不到，地球の人看不到那个，那么美的UV「焼け[日本語で発話する]」，可能是那个，UV「焼け[日本語で発話する]」，紫外線，夕阳？	地球人がみえない、地球入はあれがみえない、あんなに美しいUV「焼け」が。たぶんあの、UV「焼け」，紫外線，夕日？		
110	本当にきれいなのに、地球の最大のドラマだよね、あれ毎日、とか言うかもしれない。[笑う]	看不到吗？明明那么漂亮，中国的，阿不是中国，地球最，地球最漂亮，地球每天的电视剧一样。	見えないんですか。あんなにきれいなのに。中国の、あ、中国のじゃない、地球で最も、地球で最もきれいな、地球の毎日のテレビドラマみたいです。		
111	でその火星入がですね、やってきて、地球はもう紫外線と赤外線がもう眩しくてしょうがないなところ、	他们可能会这个说、嗯，然后，地球，地球是，嗯，地球是特别刺眼，地球的什么紫外线红外线是特别刺眼的。	彼らはそういうかもしれません。うん、そして、地球，地球は、うん，地球は非常に眩しい，地球の紫外線赤外線がとても眩しいです。		
112	ちょっとこの火星入とこれちょっとずいぶん違いますけど、まあ別種の火星入がやってきて、言ったとすると。	这个火星入跟这个火星入有点不一样。虽然有点不一样，然后这个外星，这个火，这个火星入，「キシノ、キシノ[日本語で発話する]」火星入，「キシ、キシ[日本語で発話する]」是什么意思我没听清楚，然后外，火星入来了，来到，火星入来了。	この火星入とこの火星入はちょっと違っています。違うところがあるのですが、この火、この火星入，「キシノ、キシノ」火星入，「キシ、キシ」はどういう意味かわかりません。で、宇、火星入が来た、来て、火星入が来ました。		
113	そうするとですね、さっきのワンちゃんと、私、人間と火星入がここに揃ってですね、木はみどりだよねーって人間は言う。木はみどりだから木がみどりに見えてるけど、それは木がみどりだからに決まってるじゃんって人間が言うと、ワンちゃんは、えっ、木は灰色だよ、だって木は灰色だから灰色に見えてんじゃんって言うし、火星入は、いや、木はほにやらら色だって、	嗯，然后，我，我，然后人，外星人，人和火星入和刚才的狗聚在一起。然后人会说这个，这个树是绿色的所以所以树是绿色的，但是狗他会说树是灰色的。但是外星，火星入的话他会说树是「マニョララ[日本語で発話する]」，我没听懂是什么意思。	えーと、で、私、私、で、人、宇宙人、人間と火星入と先ほどの犬は集まっています。で人間はこれ、この木がみどりだから木はみどりだと言います。しかし犬は木は灰色だと言います。しかし宇宙，火星入は木は「マニョララ」だと言います。これはどういう意味かはわかりません。		
114	聞いたこともない、それちょうどみどりのあの上に紫外線と赤外線がのってるから、	嗯，树是灰色的，不可能，没听过。然后，树，树上有什么紫外线有什么红外线什么的。	えーと、木は灰色だということは不可能です。聞いたことがありません。で、木、木の上に紫外線や赤外線かなんかがあります。		
115	まあ別なおそらく我々想像もできませんけども、別な色に見えてほにやらら色だって言う。	嗯，「ベツナイロ[日本語で発話する]」，我不知道，不知道什么意思。嗯，好。「ホニャララノイロダ[日本語で発話する]」，真实的颜色，是吗？	えーと、「ベツナイロ」，わかりません。どういう意味かわかりません。うん、はい。「ホニャララノイロダ」，というのは本当の色，ということですか。		

116				今はだれの話をしていますか。	
117		火星入吧？	火星入でしょうか。		
118	そうすると、同じ木がみどり、すいません、あの、せっかくチョークがみどりがあるので。木が、我々にとってはもう、木がみどりなのは、もう、もう絶対の真実だし、もう、	对于我们来说，树是绿色的话，是一，是绝对的，绝对的事实。	我々にとって、木がみどりだというのは、1つ、絶対、絶対の事実です。		
119	それを違うっていうのは、もうちよっちょっちょ、おかしいんじゃないのって言いたくなるぐらい	如果说这个是错的话我们会觉得很奇怪。	もしこれが合っていなければ我々はおかしく感じます。		
120	のことなんですけれども、それ我々人間にとっては木がみどりに見えるのは当たり前で、もしも黄色に見えたら、あっちょっと二日酔いだとか、	嗯，所以说我们，树是绿色的对我们来说很普通，但如果说树是黄色的话，我们会觉得，「フツカ[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	えーと、だから我々、木がみどりだということは我々にとっては普通です。しかしもし木が黄色だというようになると、「フツカ」と感じます。フツカはどういう意味かわかりません。		
121	ちょっとメンタルやられちゃってんなみtainな感じで、	有点「メンタル[日本語で発話する]」，我不知道是什么意思。	ちょっと「メンタル」が、どういう意味かわかりません。		
122	みtainな感じで、絶対木はみどりなわけですけど、	「やられちゃ[日本語で発話する]」，像被搞了，被开玩笑了一样。	「やられちゃ」，やられちゃった、いじめられたみtainな感じです。		
123	犬にとっては絶対木は灰色なわけですよ。そして宇宙人、火星入にとっては、木はほにやらら色なんですよ。	对于狗的话树一定是灰色的但是对于火星入的话，树是，「ホニャラノ[日本語で発話する]」颜色，「ホニャララ[日本語で発話する]」是什么意思啊？	犬にとっては木は絶対に灰色です。しかし火星入にとっては、木は，「ホニャララノ」色，「ホニャララ」はどういう意味かわかりません。		
124	さてだれが世界の真実を捉えているのか。	到底是谁，抓到了世界的事实。到底是谁知道了世界的事实。	いったい、だれが世界の事実を捕まえているのですか。いったいだれが世界の事実を知ったのですか。		
125	だれが正しいのか。	到底谁是，到底谁是对的。	いったいだれが，一体だれが正しいのか。		
126	っていうふうと考えてくると、実は、世界は、それぞれの都合で、世界を見てるんじゃないか。	嗯，嗯，嗯，大家是这样思考的。但，所以说，世界的话，是有各种「ツゴー[日本語で発話する]」是情况的意思吗？用各种各样的情况来看世界的。	えーと、えーと、えーと、みんながそういうふうを考えています。しかし、だから、世界は、いろいろな「ツゴー」、これは状況という意味ですか。いろいろな状況から世界を見ています。		
127	私の感覚器官、人間がこう与えられた感覚の制限の中で見ている世界が、世界そのものだと思って見えてる。	我们会根据自己的，嗯，感官限制来看这个世界。然后会觉得世界就是这样。	我々は自分の、えーと、感覚器官の制限の中で世界を見ています。そして世界がそういうものだと思います。		
128	音だって、静かなのは世界が静かだから静かだと思ってるけども、たとえば2万2000ヘルツの音をビーっとやっとなげば、犬にとっては、うるさい、気が狂うっていうぐらいうるさいかもしれない。でも全然その、えーと、まあ老人になってくとですね、だんだん、あの、ここ、上のほう聞こえなくなるっていう、1万ヘルツまで聞こえれば十分だなんていうふう	所以说人会这样觉得。当人到两万的时候，当人听到两万赫兹的时候，嗯，然后狗的话会觉得特别吵，但是如果是老人的话他只能听到一万左右的赫兹。	だから、人間はそう思います。人間は2万のとき、2万ヘルツを聞いたとき、えーと、で犬はうるさく感じます。しかし老人の場合では1万ぐらいヘルツしか聞こえません。		

129	よく言われます。で、大昔、ちょっと前ですけど、あのコンビニにですね、よ、若者が、あの、たむろして困るつつたときにですね、	嗯在很久以前，在便利店，有小孩，「タムロ[日本語で発話する]」没听懂什么意思。	えーと、大昔、コンビニに、子供がいます。「タムロ」はどういう意味かわかりません。		
130	なにをやったかっていうと1万5000ヘルツぐらいの高域をピーっと流したんですね。そうするともう若者は、うわ、こんなうるせえとこいらんねえよっていなくなったんだけど、	然后孩子会觉得有点烦恼，当他在一万五赫兹的地方的时候会觉得很吵然后离开。	で、子供は悩ましく感じています。1万5000ヘルツのところにいるとうるさく感じて、それでした。		
131				どうして嫌だと思ったんですか。	
132		会觉得吵，吵，吵吧。会觉得一万五赫兹有点吵。	うるさいと思ったからでしょう。1万5000ヘルツがうるさいと思います。		
133	年配のかたはその音が聞こえない。あー静かでいいね、このコンビニは。	「ネンパノヒト、ネンパ[日本語で発話する]」是老人，上年纪的意思吗？然后老人他们会觉得这个便利店好安静阿。	「ネンパノヒト、ネンパ」は年寄り、年が行っているということですか。で年寄りはこのコンビニは静かだなと感じています。		
134	しかもなんか若いのはみんな逃げてくし、あー最高だねって本当にそう、	嗯、而且、而且觉得便利店里没有年轻人，觉得是最好的了。	えーと、しかも、しかもコンビニに若者がいないのは最高だと思っています。		
135				どうして若い人は逃げたんですか。	
136		因为觉得便利店吵然后离开了。	うるさいと思ってコンビニを出たからです。		
137	なったんですね、あのとき。そういうふうに、若者にとってはうるさいコンビニが、年配者にとっては静かで	嗯，所以是这样的。然后，对于年轻人来觉得是很吵的便利店，但是对于老人来说是很安静的便利店。	えーと、要は。で、若者によって若者にとってはうるさいコンビニが、年配者にとっては静かなコンビニです。		
138				コンビニの例はなにを説明するための例ですか。	
139		想说明，嗯，人，人的，人的听力范围是不一样的，不一样的，所以说你能感觉到的世界是不一样的。	説明しようとしているのは、えーと、人、人の、人の聞こえる範囲は違う、違うのです。だから、感じる世界も違うわけです。		
140	居心地のいいコンビニだって。それはみんなそんときに、せ、コンビニが静かだから私が静かだと思ってるし、コンビニがやかましいからやかましいと思ってるけど、それは私、実は私の	恩，人们会觉得这个便利店很安静然后就很安静。会觉得这个便利店「やかましー、やかましー[日本語で発話する]」是吵闹的意思吗？	えーと、人はこのコンビニが静かだと思っているのでそして静かです。このコンビニが「やかましー、やかましー」というのはうるさいということですか。		
141	実は私の都合が、コンビニを静かにしたり、コンビニをうるさくするものになっている。	其实是因为我的情况是，是因为根据我的情况这个便利店是安静或者是吵闹。	実は私の状況は、私の状況によって、コンビニが静かになったり、うるさかったりするからなのです。		

142	ってことは、木がみどりに見えるのは、木がみどりだからだ、は本当ですか。	所以这样看的话，树看起来是绿色，然后他真的是绿色吗？	そうなると、木がみどりに見えます。でそれは本当にみどりですか。		
143	本当じゃないような、でしょう？それは我々のほうが、木をみどりに見ている、我々の都合で世界を見ているから、	不是真的吧。那是因为我们看，我们觉得，我们看到这个树是绿色的，我们，我们看到这个世界是这样	本当じゃないでしょう。それは我々が見て、我々が感じて、我々がその木をみどりに見えていて、我々、我々が見ている世界がそのようです。		
144	世界がみどりとして立ちあがってきている、	所以世界は绿色的。然后、「タチアゲアゲテル[日本語で発話する]」我听不懂。	だから世界がみどりです。で、「タチアゲアゲテル」はどういう意味かわかりません。		
145	そういうことなんだっていいことですよ。だから、まあその木がみどりに見えるのは木がみどりだからだは本当かなんて、このキャンパス内にですね、あの模擬授業、黒崎先生、木がみどりとかって、書くんですよね	嗯，所以，所以在这个，在这个校园内，黒崎老师说树是绿色的，嗯，嗯。树是绿色的，「なんか[日本語で発話する]」写，写了树是绿色的。	えーと、だから、だからその、そのキャンパスに、黒崎先生が木がみどりだと言って、えーと、えーと。木がみどりだと、「なんか」書いた、木がみどりだと書きました。		
146	だいたい同僚から、ねえねえ黒崎さん、あの、木がみどりに見えるのは木がみどりだからだは、えっ本当じゃないの？ってあの、	然后，同事会问我，树，树，树，我们看到树是绿色的所以树是绿色的，这不是真的吗？	で、木、木、木、木は我々にとってみどりに見えるのは木が緑だからというのは本当ではないのって同僚たちに聞かれます。		
147	言われたりしますけど、今のような説明をすれば、我々の側が、我々の側が、えー、	他会这样问我，但是根据我现在的说明，然后我们，嗯。	と聞かれます。でも今の説明だと、そして我々、そうです。		
148	こう、まあ世界がありますよね、こう、山があって、こう、家があったりする。こう、世界があって我々が、それをこう、見ていると、いうときに、まず普通はこれがちゃんとしてあるから、こっちが見えるんだ。	嗯，像我们世界的话，也有这样的。比如说有这个山和房子，是因为它确实有我们才能看到，然后我们才能看到。	えーと、たとえば我々の世界では、そういうこともあります。たとえばこの山と家があって、それはそれらが確実にあるから見える、そして見えるのです。		
149	重要なのは世界そのもの、実在そのものがちゃんとしてれば我々はちゃんと見えるんだと、	重要的是，这个东西它确实存在了之后我们才能看到。	重要なのは、我々が見えるのは、そのものが確実に存在してからだということです。		
150	こう思ってるけど、実は全然そうじゃない。	虽然，虽然说我们是这样想的，但其实它不是这样。	しかし、我々はそう思っているけど、実はそうではありません。		
151				じゃあ重要なのはどういことですか。	
152		嗯，重要的是，我们看到的和真实的世界不一样。	えーと、重要なのは、我々が見えたのは、真実の世界と違うということです。		
153	我々が、切りとる範囲で、世界をそれぞれ切りとっている。	嗯，「キリトル[日本語で発話する]」は读取的意思吗？我们能看到的只是我们能读取的部分。	えーと、「キリトル」というのは読みこむという意味ですか。我々が見るのは、読みこむことができる部分だけです。		
154	ミツバチだったらまったく我々と世界、別の見えかたしてるわけですよ。なんか、こう、我々一様の花壇の中にしか見えないのが、は、ミツバチにとってはもう、わっっていう色と、まったくくすんでいる、	像我们跟，像蜜蜂跟我们的看，嗯，看法就完全不同。我们看普通的花瓣的话，恩，蜜蜂看了话会觉得，很，「ワットイウ[日本語で発話する]」的感觉。	たとえば我々は、ミツバチと我々の見、えーと見かたが全然違うのです。我々が普通の花びらを見たら、えーと、ミツバチはそれを見て、すぐ、「ワットイウ」ってなります。		

155	こう2つに分かれている、とこういうわけですから、	会有两个不同的看法。	見かたが2つに分かれます。		
156				2つというのは、だれとだれの、どういう見かたですか。	
157		是人和蜜蜂的看法。人，人看到花的时候，和蜜蜂看到花的时候，蜜蜂看到花的时候好像会看到紫外线所以会兴奋。	人とミツバチの見かたです。人、人が花を見たときと、ミツバチが花を見たときに紫外線が見えるので興奮するらしいです。		
158	実は、世界が最初にあって、それをあとから見ていたんじゃないくて、我々が、世界をある種の枠で見てるから、その枠で通した形で、世界が初めて現れてきてる	并不是说世界开始有什么我们能看到什么，而是我们有一个视野的框架，然后这个框架里面，地球，地球通过这个框架，我们能看到，嗯，通过这个框架，能显示什么然后我们才开始看到什么。	別に世界になにかがあるから我々が見えるわけではなく、我々は視野の枠組みを持っていて、そしてその枠組みの中で、地球、地球がその枠組みを通して、我々が見えるわけです。えーと、その枠組みを通して、なにが表示されるかによって我々が見えはじめるのです。		
159	んだっていうふうなことがわかる。えーと、これはですね、なんか屁理屈を言って、まあ屁理屈じゃないですね、	嗯，这样说的话，「ヘリクツ[日本語で発話する]」我不知道是什么意思。	えーと、そうしたら、「ヘリクツ」はどういう意味かわかりません。		
160	もうここまでくるとなるほどとみなさん思っていただけだと思いますけど、	大家，到这里的话人们会觉得原来，原来，原来如此。	みんな、ここに来ている人はなる、なる、なるほどってなります。		
161				なにがなるほどなんですか。	
162		嗯，我们，我们看到的世界，和动物看到的世界是不一样的。刚才的「ヘリクツ[日本語で発話する]」是无聊的意思吗？	えーと、我々が見える世界と、動物が見える世界が違うのです。先ほどの「ヘリクツ」はつまらないという意味ですか。		
163	これはですね、実はですね、まあ急に難しくなりましたが、	然后到这里的话会突然变得很难。	で、ここから来たら急に難しくなりました。		
164	カントっていう私の一応専門、ずっとカントなんですけど、	「カント[日本語で発話する]」、嗯，我，嗯，我，我的一个专，专业，「カント[日本語で発話する]」。	「カント」、えーと、私、えーと、私、私の1つの専、専門、「カント」。		
165	これのですね、コペルニクスの転回、	我的专业一直，一直都是「カ、カント[日本語で発話する]」。然后这里的话有一个「コペルニクスノ[日本語で発話する]」的「テンカイ[日本語で発話する]」、我不知道是什么意思。	私の専門はずっと、ずっと「カ、カント」です。でここでは、「コペルニクスノ」の「テンカイ」があるのですが、どういう意味かわかりません。		
166				カントはなにかわかりますか。	
167		嗯，我不知道什么意思。	えーと、わかりません。		

168	カントの純粋理性批判で自分が一番、もう最高にこう、の業績っていうのは、	嗯，我，对于我来说是最，「ギョーセキ[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	えーと、私、私にとっては一番、「ギョーセキ」はどういう意味かわかりません。		
169				私というのはだれですか。	
170		是老，是这个老师。	この先、この先生です。		
171	認識のコペルニクスの転回をしたことだって、もう、ものすごい自慢して、序文に書いてるんですけど、	嗯，我对于这个「コペルニクス[日本語で発話する]」的话题非常，非常，「あの[日本語で発話する]」，就是，自信，然后，写下了这个，「ジョ、ジョ、ジョブン、ジョブン[日本語で発話する]」应该是论文的意思吧？长文？长文的意思？很长的那篇文章？	えーと、私は「コペルニクス」の話題に非常に、非常に、「あの」、その、自信があります。で、これを書いたわけです。「ジョ、ジョ、ジョブン、ジョブン」はたぶん論文という意味だと思いますけれど。長文。長文という意味でしょうか。長い文章のあの長文。		
172				それは、だれが書いているんですか。	
173		这个老师。	この先生です。		
174	それは、これなにを言ってるかっていうと、まさに、今言ったようなことなんです。	这个，如果说这个是写了什么的话，就是，刚好是现在我讲的东西。	その、これはなにを書いているかというと、まさに今私が言っていることです。		
175	つまり、普通人々は、認識が対象に従うと思ってる。当たり前ですよ。認識のほうで、対象がこうなってるから認識もこう見えるんだと、こう思ってる。	所以说我们都是根据自己的认识来，所以我们都依赖自己的认识，然后，对象是，嗯，「以上です[日本語で発話する]」。	だから我々は自分の認識で、だから我々は自分の認識に頼っています。そして、対象は、えーと、以上です。		
176	でもカントは、違うと。対象のほうで認識に従うんだ。つまり1番なのは認識のほうの、形。	「カント[日本語で発話する]」是人的名字吗？然后，「カント[日本語で発話する]」和这个不一样。「カント[日本語で発話する]」是，忘了，没听懂。	「カント」は人の名前ですか。それで、「カント」はこれと違います。「カント」は、忘れました。わかりません。		
177	その形を通して初めて対象が現れてくるから、こっち2番、重要なのはこっちっていうふうな主張を、当時、せん、ずいぶん前ですけど、	嗯，他觉得人是从这个，嗯，第一步，然后再到第二步看到这个对象。然后「トジセン[日本語で発話する]」是什么的我没听懂。	えーと、彼は人は、えーと、ステップ1から、そしてステップ2に行つてこの対象が見えると。それで「トジセン」はどういう意味かわかりません。		
178				1から2を見るというのは、どうしてわざわざ説明していると思いますか。	
179		嗯，因为二是真实的世界，然后一的话是我们能看到的世界。	えーと、2は真実の世界で、1は我々が見える世界だからです。		
180	1781年に、この純粋理性批判っていうとんでもない本を書いて、	嗯，在很久以前，一七八一年，这个，「ジュンスイリツ[日本語で発話する]」，什么，什么学派写了这个书。	えーと、大昔、1781年、この、「ジュンスイリツ」、なんか、なんか学派がこの本を書きました。		

181	そのことを発表したわけですね。	然后发表了这个东西，发表了这个事。	で、それを発表しました。そのことを発表しました。		
182				このことってなんですか。	
183		是，人，人，人，人的视野范围，人看到的世界和真实的世界是不一样的。	これは、人、人、人、人間の視野の範囲、人間が見える世界と本当の世界は違います。		
184	まあ当時はだれも、なに言ってるのみたいなことで、	然后这样的话大家都会觉得，欸你在说什么。	そうしたらみんなが、なに言ってるんだと思いました。		
185	あの理解できなかったと思うんですけども、まあ、あの、だんだん時間が経つにつれて、	然后大家都，都理解不了。然后等，然后慢慢的时间，时间过了以后。	で、みんなも、理解できませんでした。そして待つ、時間が経つのを待っていたら。		
186				だれがだれのことを理解しはじめたんですか。	
187		嗯，当时的，一七八一年，当时的人对于那个「カント[日本語で発話する]」发表的那个，写的书不理解。然后时间过了以后，就，理，然后时间过了以后，他没有说理解吧。	えーと、当時の、1781年、当時の人は「カント」が発表したその、書いた本を理解できませんでした。そして時間が経ったら、で、理、で時間が経ったら、理解は言っていない。		
188	あ、こういう主張をしていたのかっていうことが、あのわかったっていうことなんですね。	然后时间慢慢过了以后大家就开始知道了这个主张，理解，理解了这个主张。	そして時間が経つについれてみんながその主張を知ようになりました。理解、その主張を理解できました。		
189	ですからその、哲学っていうのはなんて言いますかね、こう難しい書物をこう難しくこうやって読む、うーんうーんってこう、100回読めばわかるとか、そういう、こともないわけじゃないですけど、	恩，哲学的话它并不是说，看，看书，看几百，几百倍的书，不是这样的。	えーと、哲学というのは、読む、本を読む、何百、何百倍の本を読むわけではありません。		
190	基本はですね、こう普段私たちが何気なく過ごしてる中でこう、感じる、わーこれって1足す1ってどうして2なんだろうとか、	也不是不可以，但是像我们平常放松的时候，也会思考一些小的东西，事物。	いけないわけではないけれど、たとえば我々が普段リラックスしているときにいつもするように、我々も小さなこと、物事について考えます。		
191	いや実は私が、あの哲学に目覚めたのは高校生のときなんですけど、	其实我，「メ、メザメル[日本語で発話する]」是，嗯，决定要学习哲学的意思吗？嗯，那个时候是高中的时候。	実は私，「メ、メザメル」というのは、えーと、哲学を学ぼうと決めたという意味ですか。うん、それは高校のときでした。		
192	それは1足す1が2っていうのを使って、ちょっと話が長くなりますけど、1足す1が2っていうのを使って、	一，呃，「イチタイスイチニ[日本語で発話する]」，欸，这这个是一，这个是什么意思我没听懂。	1、あ、「イチタイスイチニ」、えー、そそれは1、それはどういう意味かわかりません。		
193	そのころあの微分積分っていうのを習うんですけど、	「リブンセキブン、リブンセキブン[日本語で発話する]」、理，理文，什么学？	「リブンセキブン、リブンセキブン」、理，理文、なんとか学？		

194	微分積分てもうどう考えてもインチキじゃんって思うわけじゃないですか。だって、ゼロじゃ割れないって言うてるくせに、極限までゼロにしたときの値とか、	欸，这句话我没听懂。什么一定不对，然后零，我，我没听懂。	えーと、今のはどういう意味かわかりません。なにかが絶対違います。でゼロ、わ、わかりません。		
195	傾きってこう2点間の距離なのに、それ極限まで1点にしたときの傾きとか、	嗯，「カタムキ[日本語で発話する]」，有点倾斜，然后两个点，然后，听不太懂。	えーと、「カタムキ」，ちょっと傾いています。で、2点，で、わかりません。		
196	これ絶対に嘘とかって	这一定是骗人的。	これは絶対に嘘です。		
197				なにかが嘘ですか。	
198		听，听，听，听，听不懂。	わ、わ、わ、わ、わかりません。		
199				なんの話をしているかわかりますか。	
200		嗯，好像是跟数学有关的吧。	えーと、なんか数学に関する話ですかね。		
201	高校時代に思ってた、こんなインチキでって思ってたんだけども、それをちょうどアポロ11号っていうのがこう飛んだときなんですけど、	然后，之后「ジューイチゴ[日本語で発話する]」，十一个？然后「トンダ[日本語で発話する]」？飞了？	で、それから、「ジューイチゴ」，11個？で「トンダ」？飛んだ？		
202	どうもアポロ11号は微分積分を使って、こう計算して、こう月に到着してるわけですよ。	嗯，「アポロ[日本語で発話する]」，听不懂，有点难。	えーと、「アポロ」，わかりません。ちょっと難しかったです。		
203	そうすると、えー、じゃあ微分積分って嘘、あれ人間が考えたインチキじゃなくて、えっ、世界と合ってるの？みたい。	然后这个，「リブンセキ[日本語で発話する]」，是，什么，什么和普通，和人的思考不同，然后，嗯，「どうぞ[日本語で発話する]」。	でこの「リブンセキ」，は、なに、なにと普通，人の思考とは違って，それで，うん，どうぞ。		
204	そしたら世界も微分積分に従って動いてんの？	然后世界的话是根据这个「リブンセキブン[日本語で発話する]」来运作的吗？	それで世界はこの「リブンセキブン」に従って動いているのですか。		
205	じゃないとロケット到着しませんよね。	如果不是这样的话，火箭就，就，火箭的话就不会到达。	そうじゃなければ、ロケットは、は、ロケットは到着しません。		
206	えっ、これ、えっ、じゃあその元は1足す1が2だから、	嗯，这个，最原始的理论是一加一等于二。	えーと、これ、最初の理論は1足す1が2です。		

207				ロケットと今までの話とどう関係しますか。	
208		嗯，刚才讲到两个，一个点到另一个点，然后，所以火箭，从， 嗯，什么关系我不知道。		えーと、先ほど2つの点についての話があったんですけど、1つの点からもう1つの点へ、それから、だからロケットは、から、えーと、どういう関係なのかわかりません。	
209	1足す1が2っていうのは人間の頭の中にあることなのか、それとも世界そのものが1足す1が2っていう原理に従って動いてんのか	嗯，一加一等于二到底是人，人的思想，还是世界真实存在的。		えーと、結局1足す1が2というのは人間の、人間の思想、それとも世界に実在していることなのでしょう。	
210	どっちなんだろうと思ったんですよ。	到底是哪个。	いったいどっちなんでしょう。		
211				とっちというのは、なにとなにがどっちですか。	
212		嗯，到底是，只是人的思考，还是真实的世界。	えーと、いったい、それは人の思考だけなのか、それともそれが真実の世界なのでしょう。		
213	で、それを数学の先生に聞きに行ったらなんか全然わけわかんなくて、	然后问了数学的老师他完全不知道里面的东西。	それで、数学の先生に聞きに行ったら先生も全然わからなくて。		
214				なにを聞きに行ったんですか。	
215		问了一加一等于二到底是只是我们人思考的东西还是世界上真实存在的事实。	1足す1が2というのは我々人間の思考だけなのか、それとも世界に実在している事実なのかを聞いてきました。		
216	で哲学の先生っていうか倫理社会の先生に、の、授業が始まったとき、ああなんかこれ俺の感じに似てるとか思って、	嗯，然后，「ジンジシャカイ[日本語で発話する]」、人事社会的老师说，喔跟我的感觉很像。	えーと、で、「ジンジシャカイ」、人事社会の先生が、あ私の感じによく似ているって言いました。		
217	それで聞きに言ったら、あーそれは哲学の根本問題で	嗯喔，听了以后说，喔这是哲学的根本问题。	えーと、あ、私の話を聞いたら、あーそれは哲学の根本問題ですと言いました。		
218				なにが哲学の根本的問題ですか。	
219		人的思考是，世界上真实存在的吗？	人の思考は、この世に実在しているのかということです。		

220	認識論の問題ですよとか言われて、	是认知的问题。	認知の問題です。		
221	なるほどっていって、でそれからまあ私はずっと哲学に入ってるんですけども、	嗯然后被他说，这是认知的问题然后我们就，就开始进入了哲学，哲学学科。	えーと、そこで、先生に「それは認知の問題だ」と言われ、我々は哲学、哲学学科に入りはじめました。		
222	あの一、だからそんなとき高校生、中学から高校っていうか、1足す1が2は、世界とちょっとでもずれてたら、大変なことになるじゃない？っていう問いだったんです、	嗯然后，从从初中到高中的时候，然后如果依加一等于二，嗯，世界，世界，恩世界的话如果稍微偏差一点就会完全不一样的可能吧。	えーと、で、中中中学から高校までのとき、で、もし1足す1が2、えーと、世界、世界、えーと、少しでもずれてたら、世界はまったく異なっているかもしれません。		
223	私の。あのこう中学高校のとき。でそれは、まさに今この、言った、人間の側の持ってる認識と存在、まあ存在と知って、	嗯，当时就问了那样的问题。然后现在就是，现在我们所说的就是，人的认知其实是不一样的。	えーと、当時はそういう質問をしました。で、今は、我々が言っているのは、実は人の認知は違うのです。		
224	哲学ではそういうテーマで言われますけども、	嗯哲学的话，就是有这样的话题。	えーと、哲学ではそういう話題があります。		
225				どういうテーマですか。	
226		嗯，关于认知的，人的认知的题目。	えーと、認知に関する、人間の認知に関するテーマです。		
227	えー、存在していることと、それを知ることはどういう関係にあるのかっていう、まあ哲学の大問題の1つとして私はどうもそれを、	嗯，存在和认知，是哲学上一个比较大的问题。	えーと、存在と認知は、哲学において1つの大問題です。		
228	あの考えてたらしくて、その延長で、今の、その、	然后，思考了这个问题。「エンチョー[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	で、その問題について考えました。「エンチョー」はどういう意味かわかりません。		
229	世界があるってこと、木があるってことと、それを木がみどりだって知ることはどういう構造になってるのかっていうことに、	嗯，然后在世界上这个，树，存存在着，存在着这个树和我们知道这个树是绿色的，它们两个有什么样，有什么样的构造。	えーと、で、世界にその、木が、あって、木があることと、我々がその木をみどりだと知ることはどういう構造になっていますか。		
230	こう哲学は、あの深く、哲学者たちはみんな考えている。	嗯，像这样的问题，在哲学上，很多哲学，哲学者都很深深地去，去研究讨论。	えーと、このような問題は、哲学では、多くの哲学、哲学者が深く、研究し論じています。		
231	えー、立っているということですね。	大家的思考。「タッテイルコト、タッテイルコト[日本語で発話する]」是什么意思我不知道。	みんなの思考。「タッテイルコト、タッテイルコト」はどういう意味かわかりません。		
232	それが今、最初にお示した、えーこの、木がみどりに見えるのは木がみどりだからだとは本当かってのは、あっ、当たり前だと思ってるけど、	这个，这个就是我们最开始最开始讨论的这个，我们能看到树是绿色的所以数是绿色的，是，是真，是真的吗。	それが、それが最初、最初に話していたそれ、我々が木をみどりに見えるのは木がみどりだからだというのは本、本、本当ですか。		

233	考えなおしてみれば全然本当じゃなかったんだ。	如果我们重新考，重新思考的话，完全，恶，完全不一样。完全不是真的。	考えなおしてみれ，考えなおしてみれば，全然，えーと，全然違います。全然本当じゃなかったのです。		
234	まあ，あのカント的な立場を取ればですけど，	「カントテクナタチバ[日本語で発話する]」，嗯，[聞き取り不能]，「カント[日本語で発話する]」，喔喔，喔如果是像「カント[日本語で発話する]」一样的立场的话。	「カントテクナタチバ」，えーと，[聞き取り不能]，「カント」，あー，あ，「カント」と同じ立場を取れば。		
235	木がみどりに見て，木をみどりに見てるから，やっど木はみどりなんだ。木をみどりに見てる，えっと木がみどりなのは，木をみどりに見てるからだっていうことに，	嗯，因为树是绿色的因为我们看到他是绿色。	えーと，我々が木がみどりに見えるのは木がみどりだからです。		
236	が正しいんだ，正しいっていうか，まあカントの立場から言えばそういうことになる。	嗯这样的是对的，从「カント[日本語で発話する]」的立场来看。	えーとそれが正しいのです，「カント」の立場からすれば。		
237	もちろんこれに反論する，いろんな立場が哲学史上ではあって，	当然，反对这样的意见有很多，在哲学上。	もちろん，これに反対するような意見は多くある，哲学において。		
238	それはそれでまた見ていくと非常に面白いんですけども，	嗯然后这个如果我们再看的话会觉得非常有意思。	えーと，で，それはまた見たら面白いのです。		
239	まあ，こんなことを，あの考えるのが，えー哲学ってということなんで，まあ，この木がみどりに見えるのは木がみどりだからだとは本当かは，まあ，今日これであのみなさんも，あっ本当じゃないんだっていうふうに，まあ思っていたら，あの，いいかなというふうに思います。	嗯，然后我们会考虑这样的事情。然后今天的话我们讲的就是这个，树是绿色的正是因为我们看到他是绿色的。然后大家如果说，如果大家今上了今天的课觉得原来如此的话，就非常好。	えーと，で我々がそれを考えます，で，今日は我々が言ったのはそれ，木がみどりなのは我は木がみどりに見えるからだということです。でみんなもし，今日この授業を受けてなるほどって思えたのなら，よかったです。		
240	まあ，まあいろんなあの哲学はもう，た，いろいろにわたってて，美とはなにかとか，	嗯，像哲学上有，有很多，「ワタテテビト[日本語で発話する]」，我听不懂。	えーと，哲学では，多くの，「ワタテテビト」はどういう意味かわかりません。		
241	そういう，いっぱいありますけれども，あの，今日はちょっと認識論っていう方向から，えー紹介して，えー，みました。	嗯有很多各种各样的。今天的画我们是从这个认知论来介绍的。	えーと，様々なものがあるのです。今日は認知論から紹介してみました。		
242	まあこんな形で，以上であの，哲学専攻の模擬授業を，	像现在这样这个哲学的，模拟，模拟上，模拟上课就到，到这里了。	このような哲学の，模擬，模擬授，模擬授業はここまで，ここまでとします。		
243	えー今日は終わりたいと思います。	今天想结束，我想结束了。	今日終わりたい，終わりたいと思います。		
244	えっとあの専攻全体の詳しい説明を知りたいかたは，専攻紹介の動画もあの用意してありますので，どうぞそちらをご覧ください。では今日はこれでおしまいです。	嗯如果说想知道，「センコーなんとか[日本語で発話する]」，我，我听不懂。然后说什么会，会放这个数据。	えーと，「センコーなんとか」はどういう意味かわかりませんが，知りたいのであれば，データを用意すると言っています。		